地域計画(案)

	= : ::::::
策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和7年I0月 日 (第I回目)
目標年度	令和16年度
市町村名(市町村コード)	白石市 (42064)
地域名 (地域内農業集落名)	小原地域 (小原)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	137.5	ha						
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	137.5	ha						
② 田の面積	71.2	ha						
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	66.2	ha						
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	13.0	ha						
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.0	ha						
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計		ha						
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計		ha						
(供名) &和5年中で、たート会会数は(同文名数150名/245名 同文本440/)								

(備考)令和5年度アンケート参考数値(回答者数158名/245名、回答率64%)

(2) 地域農業の現状及び課題

小原地域は市内でも高齢化が進んでおり、高齢化に伴う経営面積の縮小や、離農による遊休農地化、農業委員会による非農地判定が増加している。また、山間部を切り開き農地としたため、急傾斜地にある農地が多く、畦畔が高い、水利が悪い、土地の区画整理がされていないなど、条件不利地が多いことから、農地の売買、貸し借りも進まず、担い手となる若者も少ない。

また、後継者となる若い世代の多くが地域を離れて生活をしており、同居している場合でも農地を手放したいという意見が多い。

この他有害鳥獣被害(サル、イノシシ等)も深刻化しており、遊休農地が増加することによる農地の荒廃が危惧されていることから、抜本的な対策が必要とされている。

【地域の基礎的データ(令和5年度アンケート回答者数を基に算定)】

農業者:57人(うち50歳代以下0人)、法人0社

主な作物:水稲

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

引き続き地域内の後継者の育成や、他地域からの担い手の確保を行政、農業協同組合、土地改良区等の関係機関 (以下「関係機関」という。)と協力して実施する。

また、有害鳥獣被害を受けにくく、高齢者でも作業がしやすく手間が少ない作物の検討を行い、地域の新しい特産品となるよう、研修会の開催や普及活動を関係機関と協力し進めていく。

山間部では畜産農家が牧草地としている部分も多いため、畜産業との連携も視野に入れ、農地の耕作、保全に努める。

このほか、沼田集落や中北集落では中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金を引き続き活用し、農地の保全、管理に努める。

なお、同じ小原地域内であっても集落ごとに農地条件が異なり、問題も多様化していることから、引き続き意見・情報を話し合う場を年に1回以上開催し、問題点の洗い出し、解決を図っていく。

小原地域地域計画の愛称は「あまつかプラン」。

나타 나는 나는	ロュロウスの一キロック・ファ	6台的な利用	に関する方	'針					
	でも優良農地となる ,	大熊地区や	小原小中学	校近隣の農	見地を中心に	集積·集約	を行い、次イ	代の担い手	へ継
していく									
(2)担し	1手(効率的かつ安	定的な経営を							
	現状の集積率		10 %	将来	の目標とする	る集積率	50	%	
(3)農月	用地の集団化(集約	化)に関する	目標						
也域内	外問わず、担い手と	なる者に農力	地を集積・集	終していく	•				
業者及	及び区域内の関係者	針が2の目標	を達成する	ためとるべき	・必要な措置				
1)農月	用地の集積、集団化	の取組							
旦い手	を中心に農地の集和	責・集約を進	める。						
2)農均	也中間管理機構の流	5用方法							
3条の勢	川用権設定で契約を 契約となることの周9 機構の利用率向上	印を図る。これ							
3)基盘	竖整備事業への取 総	B							
		ー にかけて地 [‡]	 或内の一部	 農地にて基準	盤整備事業	 を行ったが.	基盤整備1.	た箇所を含	めま
	が不足している状況								-
4)多村	- 様な経営体の確保・	 育成の取組							
	外から多様な経営の		系機関とのも	車携を察じる	ー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	域の農地が	 (集積·集約	できる事業	体へ
長できる	るよう、相談から定え 経営に対応できるJ	事まで切れ目	のない取り	組みを展開	する。また、鳥	農業者間で			
5)農業	業協同組合等の農業	美支援サービ	ス事業者等	への農作業	美委託の取組 しゅうかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん	1			
	苗等の一部事業を	農業支援サー	-ビス事業者	るへ依頼して	いる農業者	もいろが、さ	よに活用で	*さる制 使学	- 13 -
	認し、事業委託を視	野に入れた	検討を進める	る。	· o/k/k d		S C A A	この町/文司	声の`&
のか確	認し、事業委託を視 意記載事項(地域 <i>の</i>							この的反句	F刀`di
りか確 以下任		実情に応じ	て、必要な事	事項を選択し		を記載してく	(ださい)	5果樹等	ĒŊ`d?
りか確 以下任 フ (1)	意記載事項(地域 σ	実情に応じ	て、必要な事 減農薬・減服	事項を選択し	、 取組内容	を記載してく	〈ださい〉		₹ <i>7</i>)` <i>d</i> ?
のか確 以下任: ① ① 』 ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎	意記載事項(地域 <i>の</i> 鳥獣被害防止対策	実情に応じ ②有機・ ⑦保全・	て、必要な事 減農薬・減服	事項を選択し	、取組内容 スマート農業	を記載してく	〈ださい〉	5果樹等	F 刀` &
のか確に (1) (1) (1) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	意記載事項(地域の 場獣被害防止対策 燃料・資源作物等	実情に応じ ②有機・ ⑦保全 】 ては、電気柵 による駆除を 体と協力しい あるため、遊	て、必要な事 減農薬・減服・管理等 やワイヤーン 進める。特 ト原地域に特	車項を選択し 図 図 図 図 図 図 図 図 図 図 図 図 図 図 図 図 図 図 図	、取組内容 スマート農業 農業用施設 置等で被害 シシ等の農 を を を を で が よ に は に は に は に い に と に と に が は に り と り と り と り と り と り と り と り と り と り	を記載してく	(ださい) i・輸出等 □ 連携等 □ とともに、白 な影響を進め 防止を進め	⑤果樹等⑩その他石市鳥獣被ぼす恐れがる。また、被	被害が きょう
かな 下 ① 選 獣施鳥な域の地域 と 被隊獣い内	意記載事項(地域の 書	実情に応じ ②有機・ ②有機・ 一⑦保全 】 ては、電気柵による駆除を 体と協力し、遊 あるため、遊 め合意形成	て、必要な事 減農薬・減服・管理等 やワイヤーン 進める。特 ト原地域に特 休農地の発 を図る。	■項を選択し ■料 □ ③ 2 「	、取組内容 スマート農業 農業用施設 置等で被害 シシ等の農 を を を を で が よ に は に は に は に い に と に と に が は に り と り と り と り と り と り と り と り と り と り	を記載してく	(ださい) i・輸出等 □ 連携等 □ とともに、白 な影響を進め 防止を進め	⑤果樹等⑩その他石市鳥獣被ぼす恐れがる。また、被	被害 対 に 対 害 に
かな 下 ① 選 獣施鳥な域の地域 と 被隊獣い内	意記載事項(地域の 書	実情に応じ ②有機・ ②有機・ 一⑦保全 】 ては、電気柵による駆除を 体と協力し、遊 あるため、遊 め合意形成	て、必要な事 減農薬・減服・管理等 やワイヤーン 進める。特 ト原地域に特 を図る。 二位置付ける	■項を選択し ■料 □ ③ 2 「	、取組内容 スマート農業 農業用施設 置等で被害 シシ等の農作 ら防止計画を も収穫しな	を記載してく	(ださい) :・輸出等 □ 連携等 □ とともに、白 な影止を変計画 10年後	⑤果樹等⑩その他石市鳥獣被ぼす恐れがる。また、被	捜害 対 高い 関 害に
かな 任息 勝施鳥な域 内の は 一切	意記載事項(地域の 書) 表談被害防止対策 大学 資源作物等 た上記の取組内で き防止対策につい (猟友会)との連携については、関係ででの意見を取りませての意見を取りませての意見を担う者 一農業を担う者	実情に応じ ②有機・ ⑦保全 】 では、電気柵による駆除を 体と協力し、遊 あるため、遊 め合意形成	て、必要な事 減農薬・減服・管理等 やワイヤーン 進める。特 ト原地域に特 休農地の発 を図る。	国を選択し 田料 □ ③ 2 (ツシュの設 にサル・イノ き生防止や計 6者)	、取組内容 スマート農業 農業用施設 置等で被害 シシ等の農作 ら防止計画を も収穫しな	を記載してく	(ださい) ・輸出等 □ とともにを響きな な影止等の計画 10年後度 16年度)	⑤果樹等 ⑪その他 石市鳥獣被 ぼす恐れが る。また、被 なってられ	捜害対 高い
かな 任息 勝施鳥な域 内の は 一切	意記載事項(地域の 書	実情に応じ ②有機・ ⑦保全 】 では、電気柵による駆除を 体と協力し、遊 あるため、遊 め合意形成	て、必要な事 減農薬・減服・管理等 やワイヤーン 進める。特 ト原地域に特 を図る。 二位置付ける	■項を選択し ■料 □ ③ 2 「	、取組内容 スマート農業 農業用施設 置等で被害 シシ等の農作 ら防止計画を も収穫しな	を記載してく	(ださい) :・輸出等 □ 連携等 □ とともに、白 な影止を変計画 10年後	⑤果樹等⑩その他石市鳥獣被ぼす恐れがる。また、被	技害文 で と き に る よ
か 下 ① 選 いままでは 域 属 任 魚 物 は 一 の は 獣 施 鳥な 域 内 性 は 一 は 大 一 の 世 一 の は こ の は	意記載事項(地域の 書) 書談被害防止対策 大学 で はい で はい で で で の で が で の で で の で の で で の で の で で の き を 取 りまと で の 農業を担う者 (氏名・名称)	実情に応じ ②有機・ ②有機・ ⑦保全 】 ては、電気柵による駆かし、 あるき があめら 意形成 (目標地図に	て、必薬・減服・管理・インの・では、 ・管理・インの・では、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・でできる。 ・ででは、 ・でできる。 ・ででできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・ででででででできる。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	■項を選択し ■料 □ ③ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	、取組内容 スマート農業 農業用施設 置等で被害 シシ等の農化 医防止計画を も収穫しな	を記載してく ④ ④畑地化 ③ 射動 の 図 る を 作物で、樹のの 代 年度: 令和 経営面積 ha	(ださい) :・輸出等 □ とと影止等 □ 白及め画 10年年業積 10年年素積 ha	⑤果樹等 ⑩その他 石市鳥獣被ぼす恐れがる。また、被を立てられ	技害文 で と き に る よ
か 下 ① 選 いままでは 域 属 任 魚 物 は 一 の は 獣 施 鳥な 域 内 性 は 一 は 大 一 の 世 一 の は こ の は	意記載事項(地域の 書) 表談被害防止対策 大学 資源作物等 た上記の取組内で き防止対策につい (猟友会)との連携については、関係ででの意見を取りませての意見を取りませての意見を担う者 一農業を担う者	実情に応じ ②有機・ ②有機・ ⑦保全 】 ては、電気柵による駆かし、 あるき があめら 意形成 (目標地図に	て、必薬・減服・管理等・やワイマの域の機能を対して、・管理・マーンのでは、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きないが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きな	■項を選択し ■料 □ ③ ② ③ ⑤ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥	、取組内容 スマート農業 農業用施設 置等で被害 シシ等の農化 医防止計画を も収穫しな	を記載してく ④ ④ 畑地化 ③ 射 番 図 を 図 る を で か で 、 大 樹 の 代 と か 果 樹 の 代 の 日 音 に 一 年 産 営 面 情 ha ha	(ださい) :・輸出等 □ とな防採 □ 白及め画 10 年年 年 重 1 16 作 面 ha ha	⑤果樹等 ⑩その他 石市鳥獣被 ぼす恐た、お る。また、れ を立てられ	技害文 で と き に る よ
の 以	意記載事項(地域の 書) 書談被害防止対策 大学 で はい で はい で で で の で が で の で で の で の で で の で の で で の き を 取 りまと で の 農業を担う者 (氏名・名称)	実情に応じ ②有機・ ②有機・ ⑦保全 】 ては、電気柵による駆かし、 あるき があめら 意形成 (目標地図に	て、必薬・減服・管理・インの・では、 ・管理・インの・では、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・でできる。 ・ででは、 ・でできる。 ・ででできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・ででででででできる。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	■項を選択し ■料 □ ③ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	、取組内容 スマート農業 農業用施設 置等で被害 シシ等の農化 医防止計画を も収穫しな	を記載してく ④ ④畑地化 ③ 射動 の 図 る を 作物で、樹のの 代 年度: 令和 経営面積 ha	(ださい) :・輸出等 □ とと影止等 □ 白及め画 10年年業積 10年年素積 ha	⑤果樹等 ⑩その他 石市鳥獣被 ぼす恐れが る。また、被 を立てられ	支害文 で を 害 に る よ
か 下 ① 選 獣施鳥な域 内 性 別 計 一番 は 一番 か 下 ② の お の の の の の の の の の の の の の の の の の	意記載事項(地域の 書) 書 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	実情に応じ ②有機・②有機・②有保全 】 では、電気協力が、成の合意形成のものを表が、といい。 とは、といいのは、とい	て、必薬・減服・管理等・で、進原地域の地域のでは、	■項を選択し ■対 □ ③ ② ③ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	、取組内容 スマート農業 農業用施設 置等で被害 シシ等の農化 医防止計画を も収穫しな	を記載してく ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(ださい) :・輸出等 □ 白及め 10年年 10年年 10年年 10年年 10年年 10年年 10年 10	⑤果樹等 ⑩その他 石市鳥獣被 ぼす恐れが る。また、被 を立てられ	技害文 で と き に る よ
か 下 ① 選 影変響を地域 属 計確任息 燃し 被隊獣い内 内 性 別	意記載事項(地域の 書) 表談被害防止対策 書) 素談被害防止物等 法 (本) 表 (*) 和	実情に応じ ②有機・②有機・②有保全 】 では、電気協力が、成の合意形成のものを表が、といい。 とは、といいのは、とい	て、必薬・減服・管理等・で、進原地域の地域のでは、	■項を選択し ■対 □ ③ ② ③ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	、取組内容 スマート農業 農業用施設 置等で被害 シシ等の農化 医防止計画を も収穫しな	を記載してくる (型)	(ださい) :・輸出等 □ 白及め 10年年 10年年 10年年 10年年 10年年 10年年 10年 10	⑤果樹等 ⑩その他 石市鳥獣被 ぼす恐れが る。また、被 を立てられ	被害が きょう

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

ſ				1目117		10年後						
	属性	農業を担う者		現状		(目標年度:令和 16 年度)						
	7.3 1.	(氏名・名称)	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考		
ı	認農		畜産	4.9 ha	0 ha		4.9 ha	0 ha	6128			
2	認農 到達		畜産 水稲	5.6 ha 0.5 ha	0 ha 0 ha		5.6 ha 0.5 ha	0 ha 0 ha	6223 5764			
4	到達		水稲	0.5 ha	0 ha 0 ha		0.5 ha	0 ha 0 ha	5764 5768			
5	到達		水稲	0.2 ha	0 ha		0.2 ha	0 ha	5706 5926			
6	到達		水稲	0.0 ha	0 ha		0.0 ha	0 ha	5927			
7	到達		水稲	0.4 ha	0 ha		0.4 ha	0 ha	5931			
8	到達		水稲	1.0 ha	0 ha		1.0 ha	0 ha	5965			
9	到達		水稲	0.5 ha	0 ha		0.5 ha	0 ha	6232			
10	到達		水稲	I.I ha	0 ha		I.I ha	0 ha	6271			
11	利用者		水稲	1.1 ha 0.3 ha	0 ha 0 ha		1.1 ha 0.3 ha	0 ha	361			
12 13	利用者 利用者		水稲 水稲	0.3 ha 0.3 ha			0.3 ha 0.3 ha	0 ha 0 ha	5759 5760			
14	利用者		水稲	0.5 ha	0 ha		0.5 ha	0 ha	5761			
15	利用者		水稲	0.6 ha	0 ha		0.6 ha	0 ha	5774			
16	利用者		水稲	0.0 ha	0 ha		0.0 ha	0 ha	5778			
17	利用者		水稲	0.0 ha	0 ha	1.00	0.0 ha	0 ha	5843			
18	利用者		水稲	0.4 ha	0 ha		0.4 ha	0 ha	5847			
19	利用者		水稲	0.3 ha	0 ha		0.3 ha	0 ha	5848			
20	利用者		水稲	0.0 ha	0 ha		0.0 ha	0 ha	5853			
21	利用者		水稲	0.2 ha	0 ha		0.2 ha		5854			
22	利用者		水稲	0.0 ha	0 ha		0.0 ha	0 ha	5859			
23	利用者		水稲	0.3 ha	0 ha		0.3 ha	0 ha	5860			
24 25	利用者 利用者		水稲 水稲	0.6 ha 0.4 ha	0 ha 0 ha		0.6 ha 0.4 ha	0 ha 0 ha	5874 5876			
26	利用者		水稲	0.4 ha	0 ha 0 ha		0.4 na	0 ha 0 ha	5878			
27	利用者		水稲	0.5 ha	0 ha		0.5 ha	0 ha	5880			
28	利用者		水稲	0.8 ha	0 ha		0.8 ha		5884			
29	利用者		水稲	0.1 ha	0 ha	1.00	0.1 ha	0 ha	5890			
30	利用者		水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	5894			
31	利用者		水稲	0.5 ha	0 ha		0.5 ha	0 ha	5896			
32	利用者		水稲	0.4 ha	0 ha		0.4 ha	0 ha	5952			
33	利用者		水稲	0.4 ha	0 ha		0.4 ha	0 ha	5957			
34	利用者		水稲	0.3 ha	_		0.3 ha					
35 36	利用者 利用者		水稲 水稲	0.0 ha 0.6 ha	0 ha 0 ha		0.0 ha 0.6 ha	0 ha 0 ha	5960 5963			
37	利用者		水稲	0.7 ha	0 ha		0.7 ha	0 ha	5968			
38	利用者		水稲	0.5 ha	0 ha	9	0.5 ha	0 ha	5970			
39	利用者		水稲	0.7 ha	0 ha		0.7 ha	0 ha	5974			
40	利用者		水稲	0.3 ha	0 ha	9	0.3 ha	0 ha	5975			
41	利用者		水稲	0.7 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	5976			
42	利用者		水稲	0.9 ha	0 ha		0.9 ha	0 ha	5978			
43	利用者		水稲	0.7 ha	0 ha		0.7 ha		5979			
44	利用者		水稲	0.4 ha	0 ha		0.4 ha	0 ha	598 I			
45	利用者 利用者		水稲水稻	0.3 ha 0.4 ha	0 ha		0.3 ha 0.4 ha	0 ha	5984 5087			
46 47	利用者		水稲 水稲	0.4 ha 0.1 ha	0 ha 0 ha		0.4 ha 0.1 ha	0 ha 0 ha	5987 5996			
48	利用者		水稲	0.5 ha	0 ha		0.5 ha	0 ha	5998			
49	利用者		水稲	0.2 ha	0 ha	9	0.2 ha	0 ha	6025			
50	利用者		水稲	0.1 ha	0 ha		0.1 ha		6026			
51	利用者		水稲	0.2 ha	0 ha	1.00	0.2 ha	0 ha	6029			
52	利用者		水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	6030			
53	利用者		水稲	0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	6037			
54	利用者		水稲	0.2 ha	0 ha		0.2 ha	0 ha	6038			
55	利用者		水稲	0.3 ha	0 ha		0.3 ha	0 ha	6039			
56	利用者		水稲水稲	0.3 ha			0.3 ha					
57	利用者		水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	6072			

58	利用者	水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	6103	1
59	利用者	水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	6111	
60	利用者	水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	6121	
61	利用者	水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	6124	
62	利用者	水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	6151	
63	利用者	水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	6152	
64	利用者	水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	6160	
65	利用者	水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	6164	
66	利用者	水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	6166	
67	利用者	水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	6167	
68	利用者	水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	6168	
69	利用者	水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	6173	
70	利用者	水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	6174	
71	利用者	水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	6175	
72	利用者	水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	6176	
73	利用者	水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	6180	
74	利用者	水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	6204	
75	利用者	水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	6224	
76	利用者	水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	6237	
77	利用者	水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	6250	
78	利用者	水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	9049	
79	利用者	水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	9382	
80	利用者	水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	6233	